

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 3 0 年 月 日
名 称	平成 30 年度社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議（第 5 回） 兼第 9 次社会教育中期計画策定委員会		
日 時	平成 3 0 年 9 月 2 5 日（火） 1 8 時 0 0 分～1 9 時 4 0 分		
場 所	社会教育総合センター 大集会室		
出席者	委員 1 3 名 小山田、田端、中川、大西、谷口、和田、中澤、佐川、稲毛、 北向、仲島、浅田、濱口 事務局 8 名 教育振興課長、社会教育班主幹、北川主査、谷主査、 長谷川主査、轟木主事、菱川主事		
内 容	<p>教育振興課長 進行</p> <p>稲毛委員長：夜分お忙しいところご出席ありがとうございます。第 9 次中期計画も佳境となりました。今回で決めて来月パブリックコメント、12 月に答申になります。皆さんの忌憚ないご意見いただきまして計画を策定したいと思いますのでよろしくをお願いします。</p> <p>委員長議事進行</p> <p>1 報告事項</p> <p>(1) 平成 30 年度社会教育関係事業の実施報告について</p> <p>北川主査説明：3 頁の社会教育関係事業実績について説明（議案発送後に開催された事業の人数等も報告）。</p> <p>稲毛委員長：9 月 6 日の芸術劇場は中止になったのか。</p> <p>眞鍋主幹：いったん中止ですが、予定の劇団は東京のため 30 年度は上富良野で開催予定はないことから、現在、道内の劇団を中心に冬休みなどに開催できないか探しているところで、開催できるかどうか未定です。</p> <p>稲毛委員長：質問等ありませんか。ほかになれば次に入ります。</p> <p>(2) 社会教育中期計画について</p> <p>第 9 次社会教育中期計画の策定について</p> <p>体系図について</p> <p>眞鍋主幹説明：第 9 次社会教育中期計画体系図をご覧ください。前回の策定委員会で議論していただき決めていただきました。欠席が多かったので説明いたします。8 次では教育目標でしたが、今回から教育理念としました。「故郷に学び人が輝き人がつながる上富良野の教育」これは教育振興基本計画の基本理念として</p>		

内 容

決まっております。右の社会教育社会教育基本方針ですが、8次は4つでしたが今回3つにまとめました。生涯学習活動の充実と人を育む環境づくりを推進する。という名称に替えさせていただきました。下のスポーツの活動を推進する、文化芸術活動を推進する。は8次と変わっておりません。その右、社会教育推進目標は5つ掲げており、変わったのは2番目、社会で生きる力を身につけ持続可能な潤いのある地域づくりを推進する。5番目の、生涯学習社会の実現を目指し生きがい環境づくりを推進する。という名称に変えさせていただいております。またその右、目標達成のための重点は、重点項目として6領域8分野17項目としております。変わったのは3番の生涯学習活動の推進の②読書活動の促進を増やしております。これにより6領域8分野17項目に決めさせていただきました。右の具体的な施策等は変更部分は青色、削除は見え消ししております。変わったのは文化の関係で、⑮郷土資料の調査、収集、保存。を増やしております。団体については(団体)と付け加え、固有名詞の団体がわかりやすいとご意見いただきました。体系図説明は以上です。続いて、中期計画の概要で、資料3 第9次社会教育中期計画の概要をご覧ください。これは今説明の体系図と同じです。8次と違うところは、計画の意義でしたら、町の第6次総合計画に基づき策定する。期間は平成31年度から5か年計画とするなど、数字が新しい年度になっており、先ほどの読書活動の促進を増やし6領域8分野17項目と変わっております。次ページ第9次社会教育中期計画については、先ほどの体系図を表に変えたものです。42ページの第9次社会教育中期計画の評価指数について、これは前回数字を見直しており、町で策定の第6次総合計画も5年ごとに前後2期に分かれており、中期計画と整合性を取っております。目標数値は厳しいですが、より高い目標を持ったところですので。

稲毛委員長：質問等ありませんか。なければ次に入ります。

②教育振興基本計画について

眞鍋主幹説明：第1章序論について読み上げ説明。6次かみふ未来ビジョンをもとに作成しました。

稲毛委員長：ここまででご意見ありませんか。

中川委員：内容でなく表記の整理も必要、学校教育と合わせるほうがいい。「取り組み」は「取組」としている。誤字が1か所。内容はいいです。

稲毛委員長：ほかにご意見、質問等ありませんか。ほかになければ次に入ります。

(2) 上富良野町教育計画の第8次社会教育中期計画の評価について

北川主査説明：第9次中期計画の中で8次の評価をのせることになっております。今年度はまだ終わっていませんが、26～29年度までの評価で6領域の評価を部会で判断いただきたいと思います。

北向委員：達成目標が数値化されていると判断しやすい。第9次は表示できるといい。

眞鍋主幹：先ほど9次も目標値と同じく8次もあるが、毎回の審査に見比べてやるかという、一つの目標という位置づけでやっています。

内 容

稲毛委員長：事務局は良い方向で考えてください。では部会に移動してください。

稲毛委員長：では第1部会から報告してください。

北向第1部会長：1家庭の教育力の向上は、5子供読書推進会議と委員がどのようなことをしているか、説明を入れるといい。評価はC。地域の教育力の向上の現状は子ども会育成協議会はジュニアリーダー養成記載を追加。評価はC。6共通は評価C。5年間で大きな変化がなかった。以上です。

田端第2部会長：3番の生涯学習活動の推進、市町村の連携が出来ている評価はB。5番目文化の振興は、活動、会員数が減少しているので、先の数値目標を見直したほうがいいのではないかと、また環境整備がスポーツに比べ弱い、評価C。もっと力を入れてほしい。6番社会教育の基盤整備は、人の整備は上がってきているが、基盤整備は警鐘を鳴らそうと評価C。以上です。

中川第3部会長：4番目スポーツの振興は4年間BでトータルB。6番社会教育の基盤整備は社会教育施設の充実が主のところだが、年ごとの予算やニーズもあるので鑑みて適切に行われている。4年間で計画的にできる範囲でやっているので評価B。表記ではスポーツが重複、スポーツ推進委員、地域は員に、基づきを基づくに修正。

稲毛委員長：ただ今の意見に質問、ご意見あれば。なければ全体評価をしていきたい。1番はC、2番目はC、3番目はB、4番目はB、5番目はCでいいですか。6番目は第1部会C、第2部会C、第3部会Bですが、ご意見はないですか。

北向委員：施設整備はできているようだが、人材育成が出来ていないのか。2部会でCなのでCでいいのではないかと。

仲島副委員長：1部会は前年度の評価でもう少し施設整備したほうがいと意見でC、今回も同じで、もう少し頑張ってもらいたいのでC。

稲毛委員長：第3はBですが、もう少し頑張ってもらおうということでC。では家庭教育力向上はC、地域の教育力向上はC、生涯学習活動の推進B、文化の振興はC、スポーツの振興はB、社会教育の基盤整備はCで決まりました。

仲島副委員長：家庭教育力向上の3で、「家庭教育学級を高田幼稚園で開設し」に「、」をつけ、各園には中央保育所とわかばが入っています。

稲毛委員長：ほかに全体を通して質問・ご意見等ありませんか。

田端委員：ICTのインターネット使用時間について情報提供。小中学校の資料があるので道で行った高校の資料について説明。高校は4時間以上34.6パーセント。持っていないは小学生40.5、20.6が高校は1.9、前の年は2.0。30分以内～1時間は小学校29.1、中学校22.5、高校5.9。1～2時間、高校は16.6、2～3時間は23.03～4時間18、4時間超え34.6。平日10時間以上4.3。寝る時間ない、だから生活がおかしくなって学校に来れない。学校中退など社会問題になっている。保護者をお願いしたいがフィルタリングをする。小学生から親も何もしないで与えている。殺戮現場やアダルトを見て寝不足で学校に来ない。気になったので情報提供しました。

稲毛委員長：先生に質問・ご意見等ありませんか。

北向委員：インターネットだけでなくSNS系統が多いでしょうね。

田端委員：使っているのは、本校では、家庭学習を省き一番使われているのは SNS、ゲーム。今お話したのは道教委の一部分。本校や道教委のホームページに載っております。今一番の問題です。

6 その他

眞鍋主幹：委員長が申しあげましたように、今日の審議いただいた結果をもとにパブリックコメントを町の広報に載せ、1カ月くらい期間を持って、その結果で11月下旬に予定し、日程をお知らせします。この会議を受け12月に教育委員会に答申し、年内にこの審議を終える計画でいますのでよろしくお願いします。

稲毛委員長：全体を通して感想・質問等ありませんか。
(各委員特に無し)

仲島副部長挨拶：長時間にわたる会議お疲れ様です。無事第9次社会教育中期計画も出来つつあります。まだ仕事は残っていますので最後までよろしくお願いします。本日はお疲れさまでした。